

【別紙】

<参加時注意事項>

本年5月に、政府の新型コロナウイルス感染症対策が変更されることが報道されておりますが、現時点では詳細について不明な点も多いことから、同月に開催される本大会については、現行の新型コロナ感染症の対策を堅持して開催致しますので、参加者は以下の事を遵守すると共に、ご理解とご協力をお願い致します。

1 大会開催について

新型コロナウイルス感染症の再拡大等により、行政機関並びに使用会場より中止の依頼があった場合には、その指示に従い開催を中止するものとする。

2 基本対策

大会開催中、会場では三密（密接・密集・密閉）を避ける努力をお願い致します。

大会当日、新型コロナウイルスに感染している方、並びに大会当日の朝に検温をし、発熱等、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状のある方は、参加を取り止めて下さい。

マスクの着用については、個人の判断に委ねられましたが、感染状況によってはマスクの着用をお願いする場合がありますので、必ずマスクをご持参下さい。

3 会場の対策について

競技場の出入り口の扉は、場内換気の為、試合中も開放しています。換気のために、試合の途中でも中断する場合があります。風によるシャトルへの影響や感染症対策による試合への影響等についてはご理解下さい。

更衣室並びにシャワールームの使用については、施設管理者が定める基準に従ってください。

4 競技上の対策

試合のコールをされた選手は、本部席前にアルコール消毒液を設置しますので、手指の消毒をしてからコートに入ってください。

試合前後の相手選手との挨拶は、サービスラインまで下がって行き、握手はしないで下さい。

主審は、選手名を確認後、試合を初めて下さい。

試合の際は、ラケット・タオル・飲料等を直接、床に置かないで下さい。コートサイドにはラケットバック等、荷物が入る物を個々人で用意して頂き、その中からラケット・タオル・飲料等の取り出しをして下さい。飲料等をこぼした時は、モップ等で拭きとり、自分のタオルを使用して拭かないで下さい。床に落ちた汗は、モップで拭いて下さい。

※雑巾は使用禁止です。

タオル・ラケット・飲料等の共有はしないで下さい。

試合中、靴の底を手で拭くのはご遠慮下さい。

試合中、大きな声は抑えて下さい。パートナー同士のタッチも控えて下さい。

試合後、主審は選手とスコア、勝者に間違いがないか確認し、主審が勝者サインをして下さい。

試合終了後、使用したモップは競技に支障がない様に、本部席の横に置いて下さい。

審判は、対角線上に近い位置に椅子を設置しますので、主審はその付近に立ち、副審は座って行って下さい。主審・副審がジャッジ出来ない場合は、セルフジャッジになります。セルフジャッジに異議が生じた場合には、主審の判断でレットとして下さい。

審判のマスクの着用については、今後、個人の判断に委ねる方向にありますが、感染状況によってはマスクの着用をお願いする場合がありますので、その際は、審判はマスクを着用下さい。但し、試合後は呼吸が整ってから着用してください。

5 その他

2階観覧席、アリーナ内においても、可能な限りソーシャルディスタンスを確保して下さい。

大きな声を出しての応援はご遠慮ください。また、通路等に立っての応援もご遠慮下さい。

三密を避ける為、会議室の利用は出来ません。食事等は、観覧席で取って下さい。また、飲食する時は、会話をせず、飛沫感染防止を心掛けて下さい。

ゴミは、全て各自が持ち帰り、自宅で処分して下さい。